

# 進路指導通信

2020. 4. 30 進路指導領域

4月17日（金）から学校が休校となり2週間が過ぎます。各学年で出されている課題を中心とした学習は進んでいるでしょうか。3年生は受験に向けて、これまでの既習事項の定着ができると思います。

1、2年生は当面、学年からの課題に集中しましょう。休校中の学習は、意識の違いが学校再開後に結果の違いとなるでしょう。家庭にいる今、自分の将来を見据えた学習をしてほしいと願っています。

【進路より休校中にお願いしたいこと】

① 1コマ50分を意識した学習時間をとりましょう。

4月の授業は1コマ40分でしたが、通常は50分授業です。50分を集中した学習ができることを心掛けましょう。50分学習→10分休憩→50分学習→・・・のサイクルで日中は6時間～7時間の学習を意識しましょう。みなさん、授業日はこれだけの授業を受けた上で、部活そして家庭学習を行ってきました。意識をするだけ、取り組み方や学習内容が違いますよ。→【左下表は、通常の授業日】

1限目	8:35～9:25
2限目	9:35～10:25
3限目	10:35～11:25
4限目	11:35～12:25
5限目	13:10～14:20
6限目	14:10～15:00
7限目	15:25～16:15

- 通常校時を意識した学習をしましょう。
- 曜日感覚を忘れないよう日課表どおりに学習をすると良いかも。

② 「きせきノート」を活用しよう。

日々の学習を着実に積み重ねてできる「軌跡」により、これまでにない成果につながる「奇跡」をうむ、ということから「きせきノート」は名づけられました。これまでの先輩も、このきせきノートを通して、自己管理能力を養い、今までにない自分を発見してきました。まさに休校中に求められるのはこの自己管理能力です。

左ページで、金曜日から1週間の学習計画を立てましょう。何事もすべては計画から！

右ページで、実際の生活時間と学習時間を記録しましょう。できなかったことは翌週に！

※自分が取り組んだ学習時間を記録することで、後々、受験前の「これだけ自分はやったんだ！」という自信になります。まだ書いていない人、今からでも軌跡を残していきましょう！

③ 大学の入試情報を調べましょう。

この時期から各大学で、来年度入試に向けた入試情報を公表していきます。共通テスト導入を始めとした大学入試改革に伴い、募集人員や入試方法も変更があり得ます。いくつか紹介します。

【九州大学】

(1) 工学部を現在の6学科から12学科へ改組し、12学科を学科群でグループ化

(現行) 建築学科,電気情報工学科,物質科学工学科,地球環境工学科,エネルギー科学科,機械航空工学科

(改組後) I群 電気情報工学科

II群 材料工学科・応用化学科・化学工学科・融合基礎工学科(物質材料コース)

III群 融合基礎工学科(機械電気コース)・機械工学科・航空宇宙工学科・量子物理工学科

IV群 船舶海洋工学科・地球資源システム工学科・土木工学科

V群 建築学科

VI群 入学時にI～Vの学科群を特定しない

## 九州大学の続き

(2) 工学部の一般選抜(前期・後期日程)において募集人員の一部を利用し、学部一括入試を実施

(3) 航空宇宙工学科を除く11学科で、総合型選抜(大学入学共通テストを課す)を実施

※総合型選抜とは昨年までのAO入試のこと

注意:上記の情報は、工学部の改組が確定した場合の予定です。今後の状況により変更もあります。

その他の学部における大学入学共通テスト及び個別学力検査等の配点も公表されていました。

詳細は大学Webサイトで確認をしてください。

### 【大分大学】

(1) 大学入学共通テストの英語配点 募集区分に関わらず以下のように200点満点に換算

・教育学部、経済学部、福祉健康科学部

リーディング160点 リスニング40点 合計200点(比率は4:1)

・医学部、理工学部

リーディング100点 リスニング100点 合計200点(比率は1:1)

(2) 募集人員について

・医学部医学科・看護学科、理工学部共創理工学科数理学コース、福祉健康科学部心理学コースにおいて後期日程の募集はしない。

・福祉健康科学部理学療法コース・心理学コースにおいて総合型選抜(大学入学共通テストを課す)を実施※総合型選抜とは昨年までのAO入試のこと

注意:今年7月「入学者募集要項」が公表されるまで変更される場合があります。その他の情報も含めて必ず大学Webサイトで確認をしてください。

### 【重要】33期3年生のみなさんへ

先日お知らせしました5月16日(土)実施予定の全統記述模試は、5月7日の学校再開予定後間もない土曜日であるため、実施が困難であると判断し中止とします。

なお、6月6・7日に予定されている進研マーク模試については実施予定です。今後、変更される場合はあらためて連絡します。ご理解のほど、お願いします。

最後に今春卒業した32期生の合格体験記をおくります。(神戸大学経営学部経営学科 合格)

私は、高校二年生の時にオープンキャンパスに参加してから、本格的に受験勉強を始めました。

私が学習面で努力したことは、やり直しの徹底とテストに向けての勉強に熱心に取り組んだことです。課題で分からない単語があったら意味だけでなく用例を調べたり、課題の英文や古文を全訳したりなど、やり直しに多くの時間をかけました。やり直しの徹底やテスト勉強により、今までの知識を定着させたり、新しい知識を吸収したりすることができました。三年間を通して、課題やテストにコツコツ取り組んだことが受験勉強につながったと実感しています。また、生活面で努力したことは、時間の使い方です。朝、昼、放課後を勉強に費やしました。朝や放課後は、会議室やMY WAY ROOMで勉強しました。友人たちが勉強に取り組む姿は、私にとって一番の励みでした。また、学校で勉強することで、分からない問題を先生にすぐに質問することができました。昼休みは資料集を眺めるなど、適度に休憩しつつ勉強しました。

そして、私が後悔していることは、苦手科目に徹底的に取り組まなかったことです。私は、数学が苦手でした。三年の最初の頃は「チャートを一周する」という目標を立てたものの、結局達成できませんでした。そのため、ずっと数学に手こずってしまいました。やはり、苦手科目は早くから取り組むべきだと思います。

私にとって受験は辛いものでした。しかし、友人たちと励まし合ったり、先生や両親に支えてもらったりしたおかげで乗り越えることができました。苦しい時は、適度に息抜きをすることも大切です。体調面に気をつけて、受験勉強に励んでください。応援しています。